

事業所名 みらいガーデンすいた（児童発達支援）

支援プログラム

作成日 2025 年 3 月 14 日

法人（事業所）理念		自己受容感を育み 豊かな心で 人生にゆとりをつくる					
支援方針		保育園、幼稚園の放課後時間等において、生活能力の向上のために必要な訓練を行い、及び本児が社会との交流を図ることができるよう、個別の支援と集団における支援を行います。					
営業時間		10 11 時	0 分から	17 18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	食事や排せつ、衣類の着脱（みなしだみ）、身支度や整理整頓など健康的な生活を送るための支援を行います。また、手洗いや消毒など感染防止に関する支援も行います。これらの支援は、本児がすすんで自らが行えるよう、本児の特性や現状にあわせた支援を行います。					
	運動・感覚	姿勢保持や筋力の維持強化を図ります。日常生活に必要な基本的技能の向上のための支援を行います。 リズム遊びや工作、折り紙など特に視覚、聴覚及び触覚に関する支援を行います。					
	認知・行動	その日の活動について、スケジュールなどをもって視覚的な技法を用いて、本児が入ってくる情報を適切に処理できるよう支援します。また、時計の読み取りを通じて集団生活における時間管理に関する支援を行います。 A B A（応用行動分析）に基づいた行動障がいへの予防と適切行動への対応の支援を行います。					
	言語 コミュニケーション	言葉や文字（読み書き）を用いて、自分の考えや思いを言語で表出できる（伝えられる）よう支援します。また、不適切な言葉や表現方法に対しては、人やその場に応じた適切な取扱いができるよう、本児が理解できる方法や言い換えなどで時間をかけて支援します。 言葉のほか、指差し、身振りサインなどを用いて意思表出のための支援を行います。					
	人間関係 社会性	本児の感情が不安定になったり、他児からの働きかけを受け止められない状況の際は、本児が相談できる環境を構築し、安心して過ごせる場づくりのための支援を行います。 役割やルールなど社会生活に必要な発達支援を遊びや活動などに取り入れながら行います。 成長とともにお金のやり取りの場面が増えるため、遊びや活動を通して、お金のやり取りや大切さを知るための支援を行います。					
家族支援		家族全体（本児のご両親やきょうだいなど）に対し本児の進路や生活における困りごとなどの相談に応じます。			移行支援	保育所や幼稚園・学校との併行利用など、本児の生活環境の向上のための移行支援を行います。その際は、関係機関等と連携し、調整と情報交換等を行い、本児が円滑に移行できるよう支援します。	
地域支援・地域連携		地域が開催する、祭りや季節行事への参加を企画します。本児が地域において障がいのない子どもとの活動をもってインクルーシブ（共生社会）教育が実現されることで、障がいの特性など地域に理解される機会をつくります。			職員の質の向上	提供する支援の質を向上させるため、定期的に職員に対し研修（個別支援と計画の作成、コミュニケーション支援、福祉制度、虐待防止と身体拘束非常災害対策、感染対策等の衛生管理など）を行います。	
主な行事等		季節の行事（初詣、節分、お花見、クリスマス会など） クッキング、工場見学、買い物学習活動ほか 防災訓練（避難訓練、消火訓練、その他避難場所の確認					